

# 横須賀でクロダイ種苗放流

## 日釣振神奈川県支部

【横須賀】日本釣振興

会神奈川県支部は23日、

神奈川県横須賀市長井町

地先の海に合計5000

尾のクロダイ種苗を放流

した。県栽培漁業協会が

生産し全長約7センチに育つた稚魚を同協会の種苗供給・PR事業で同支部が購入し、同町・井尻漁港に4000尾、荒崎海岸に1000尾を放流した。午前中に、活魚運搬車で運ばれてきた4000尾は、JF長井町漁協所属の漁業者が見守る中、ホースを使い、井尻漁港岸壁で放流。残りの1000尾は「地域の未来を考える会」主催の「荒崎海岸クリーンフェスタ2018」に参加した親子連れの子供たちが放流した。

放流に先立ち、県栽培

漁業協会の今井利為専務

は「当協会の施設で飼育

して、三浦市・小網代湾

のイケスで育てていた稚

魚。『大きくなって戻っ

てきて』とやさしく放流して「ください」と説明。

の放流台を使って海に放した。

子供たちは、未来を考える会、同県支部、同協会職員、父母らの手渡しリリースで受け取った小バケツに入った種苗を、3台ギをプレゼントした。



子供たちがクロダイ種苗を放流